

News Release



# 2024年度 電気機器の見通し

2024年3月13日

一般社団法人日本電機工業会

## 1. 経済の概況

## 2. 2023年度の見込み

2-1 重電機器分野

2-2 白物家電機器分野

## 3. 2024年度の見通し

3-1 重電機器分野

3-2 白物家電機器分野

## ■ 参考資料

---

# 1. 経済の概況

## (1) 海外

- 主要国の金融引き締め政策により、足許の経済成長率は小幅に留まるものの、底堅さを見せている
- IMF世界経済見通し（1月）では、世界経済の成長率は昨年10月の予測から0.2%ポイント上方改定されて3.1%のまま推移し、来年は3.2%に上向くとしている
- 国際情勢が一段と不安定化しており、不確実性が高まっている

## (2) 国内

- 雇用・所得環境が改善する中、景気は緩やかに回復している
- 日本経済の先行きは内需主導で緩やかに回復する見通しである。好調な企業収益が賃上げや設備投資などにつながり、経済の好循環が定着していくとみる
- 物価上昇、中東情勢、金融資本市場の変動等の影響に加え、令和6年能登半島地震が経済に与える影響にも留意する必要がある

---

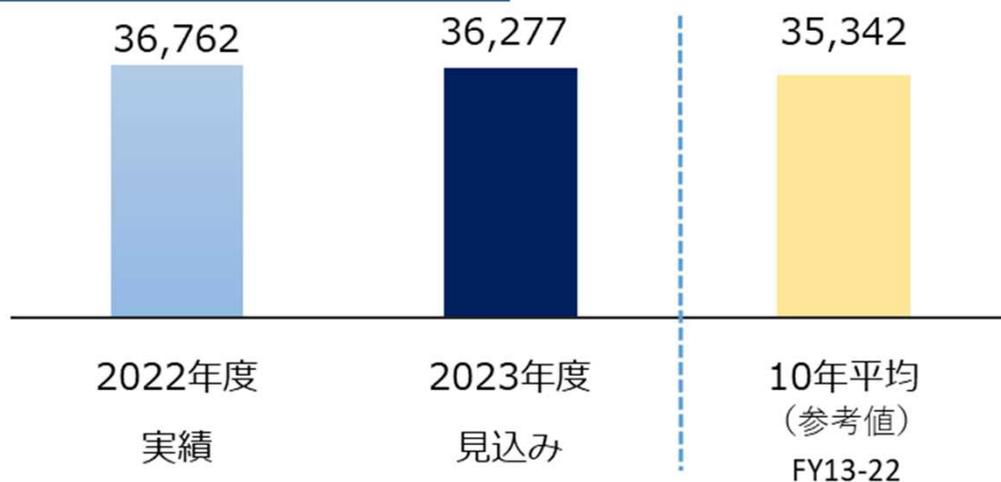
## 2. 2023年度の見込み

## 2-1 重電機器 概況



**重電機器 2023年度 国内生産見込み 3兆6,277億円 (前年度実績比98.7%)**

重電機器 国内生産金額 (億円)



- 前年度に大型案件が集中した反動により、発電用原動機が前年度を下回る見込みである
- 国内、海外ともに半導体、電子部品産業向けの設備投資が抑制されている
- 部材不足の影響が継続しているが、状況は改善に向かっている

単位：億円、%	22年度 実績	23年度 見込み	前年度 実績比
重電機器 国内生産	36,762	36,277	98.7

【備考】

1. 国内生産実績は、経済産業省「生産動態統計調査」による
2. 国内生産見込みは、JEMAが策定した

## 2-1 2023年度 国内生産見込み（重電機器）



(単位: 億円、%)	2022年度 実績	2023年度 見込み	前年度 実績比
重電機器合計(1+2+3+4)	36,762	36,277	98.7
1.発電用原動機計	4,909	3,818	77.8
ボイラ	2,498	1,078	43.2
蒸気タービン	472	1,930	408.7
ガスタービン	1,939	810	41.8
2.回転電気機械計	10,240	10,052	98.2
うち交流発電機	839	1,049	125.0
うち交流電動機	3,873	3,492	90.2
うちサーボモータ	1,211	1,030	85.1
3.静止電気機械器具計	6,568	7,003	106.6
うち変圧器	2,353	2,525	107.3
うち電力変換装置	3,396	3,693	108.7
うち汎用インバータ	772	1,002	129.8
うちサーボアンプ	1,137	1,008	88.7
4.開閉制御装置・開閉機器計	15,045	15,404	102.4
うち監視制御装置	2,080	2,304	110.8
うち低圧開閉器・制御機器	5,872	5,566	94.8
うちプログラマブルコントローラ	1,434	1,321	92.1

備考 1: 国内生産実績は、経済産業省「生産動態統計」による

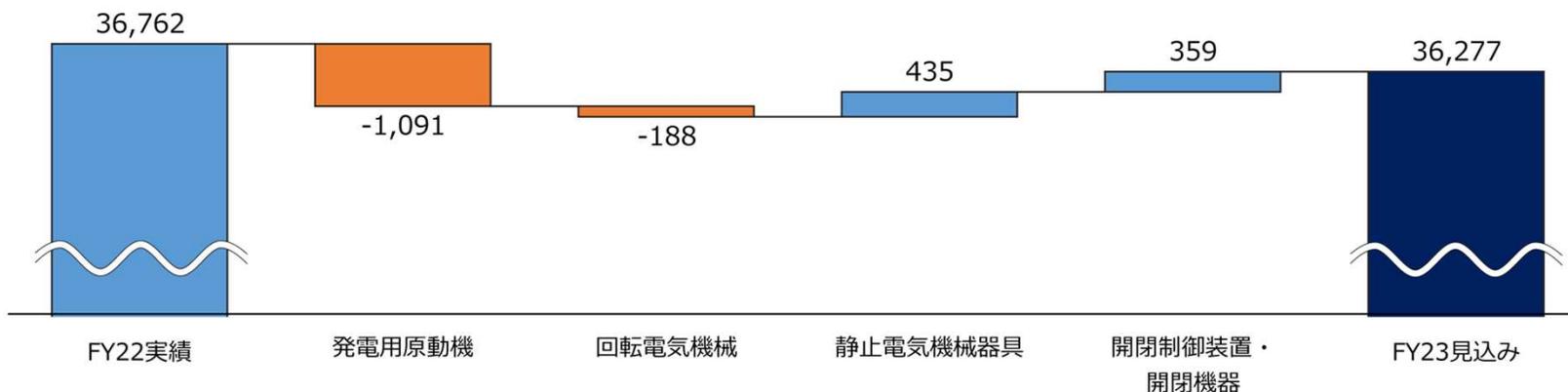
2023年度見込みは、JEMAが策定した

2: 端数四捨五入のため、積み上げ値と合計が一致しない場合がある

## 2-1 2023年度 国内生産見込み 増減内訳（重電機器）

2023年度 国内生産見込み 増減内訳

単位：億円



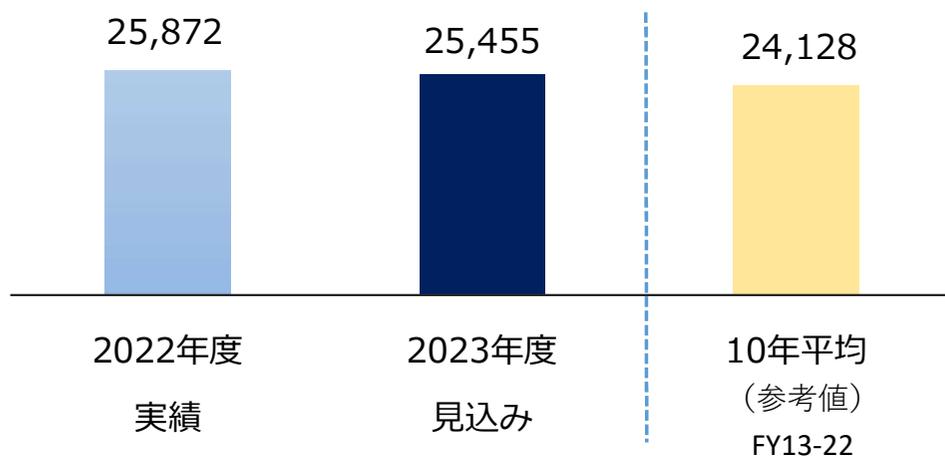
主な増減要因	
発電用原動機	<ul style="list-style-type: none"> <li>蒸気タービンは国内電力向けの大型案件があり前年度を<b>大幅に上回る</b>見込み</li> <li>ボイラ、ガスタービンは、前年度に大型案件が集中した反動もあり、国内、輸出共に前年度を<b>大幅に下回る</b>見込み</li> </ul>
回転電気機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流発電機は、輸出が増加し、前年度を<b>上回る</b>見込み</li> <li>交流電動機は、国内需要が低調であり、前年度を<b>下回る</b>見込み</li> <li>サーボモータは、国内、輸出共に半導体、電子部品産業の設備投資が抑制されている影響で、前年度を<b>下回る</b>見込み</li> </ul>
静止電気機械器具	<ul style="list-style-type: none"> <li>変圧器は、国内電力向けが増加し、前年度を<b>上回る</b>見込み</li> <li>電力変換装置は、内訳の汎用インバータが部材不足の解消により既受注分の生産が進んだことから、前年度を<b>上回る</b>見込み</li> </ul>
開閉制御装置・開閉機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>監視制御装置は、国内製造業向けが堅調であり、前年度を<b>上回る</b>見込み</li> <li>低圧開閉器・制御機器は、内訳のプログラマブルコントローラが国内、輸出ともに半導体、電子部品産業の設備投資が抑制されている影響で、前年度を<b>下回る</b>見込み</li> </ul>

## 2-2 白物家電機器 概況



**白物家電機器 2023年度 国内出荷見込み 2兆5,455億円 (前年度実績比98.4%)**

白物家電機器 国内出荷金額 (億円)



- 消費者の外出機会がコロナ禍以前の水準に戻ったことにより、旅行・外食等のサービス消費へシフトした。また、物価高騰により消費者の節約志向が強まっており、国内出荷金額は前年度を下回る見込みである
- 一方で、製品単価の上昇による出荷金額の押し上げがあり、直近の10年平均（2兆4,128億円）を上回る水準は維持する

単位：億円、%	22年度 実績	23年度 見込み	前年度 実績比
白物家電機器 国内出荷	25,872	25,455	98.4

【備考】

- 国内出荷実績は、JEMA統計、日本冷凍空調工業会統計（ルームエアコン）による
- 国内出荷見込みは、JEMA統計、日本冷凍空調工業会統計（ルームエアコン）をベースにJEMAが策定した

## 2-2 2023年度 国内出荷見込み（白物家電機器）



(単位:億円、%)	2022年度 実績	2023年度 見込み	前年度 実績比
白物家電機器合計	25,872	25,455	98.4
ルームエアコン	7,910	7,751	98.0
電気冷蔵庫	4,462	4,277	95.9
電気洗濯機	4,001	4,103	102.6
空気清浄機	559	524	93.9
電気シェーバー	464	529	113.9
その他(上記品目以外)	8,477	8,270	97.6

### 【備考】

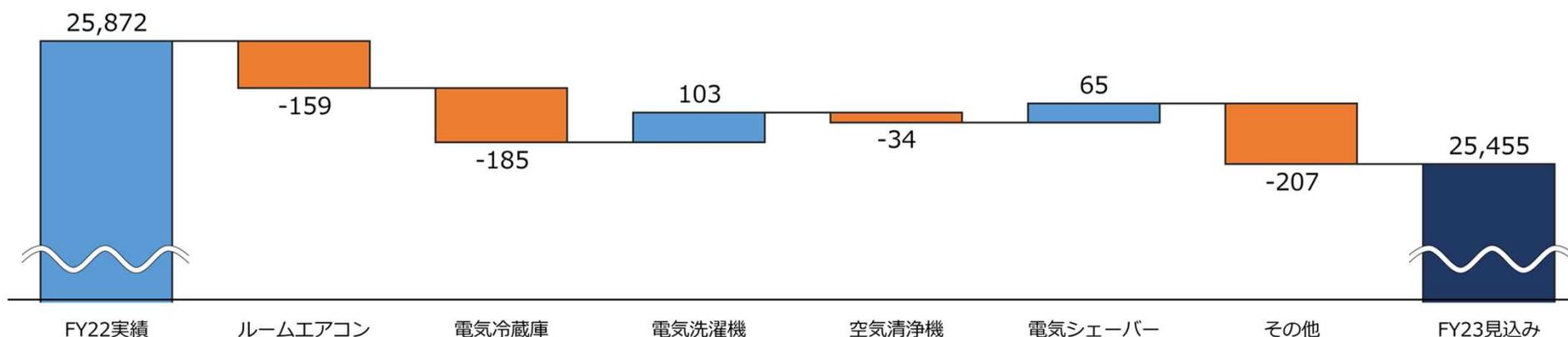
- 1: 国内出荷実績は、JEMA統計、日本冷凍空調工業会統計(ルームエアコン)による
- 2: 国内出荷見込みは、JEMA統計、日本冷凍空調工業会統計(ルームエアコン)をベースにJEMAが策定した
- 3: 端数四捨五入のため、積上げ値と合計値が一致しない場合がある

## 2-2 2023年度 国内出荷見込み増減内訳（白物家電機器）



2023年度 国内出荷見込み 増減内訳

単位：億円



主な増減要因	
ルームエアコン	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏は猛暑だったが、高水準であった前年の反動を受けた。秋以降は出荷がプラスに転じたものの、前年度を<b>下回る</b>見込み</li> </ul>
電気冷蔵庫	<ul style="list-style-type: none"> <li>物価高騰による買い控えや、買い替えサイクルの長期化もあり、前年度を<b>下回る</b>見込み</li> </ul>
電気洗濯機	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドラム式洗濯乾燥機へのシフト等による製品単価の上昇が出荷金額を押し上げ、前年度を<b>上回る</b>見込み</li> </ul>
空気清浄機	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ特需による反動減が継続し、前年度を<b>下回る</b>見込み</li> </ul>
電気シェーバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>外出機会の増加やインバウンド需要により、前年度を<b>上回る</b>見込み</li> </ul>

---

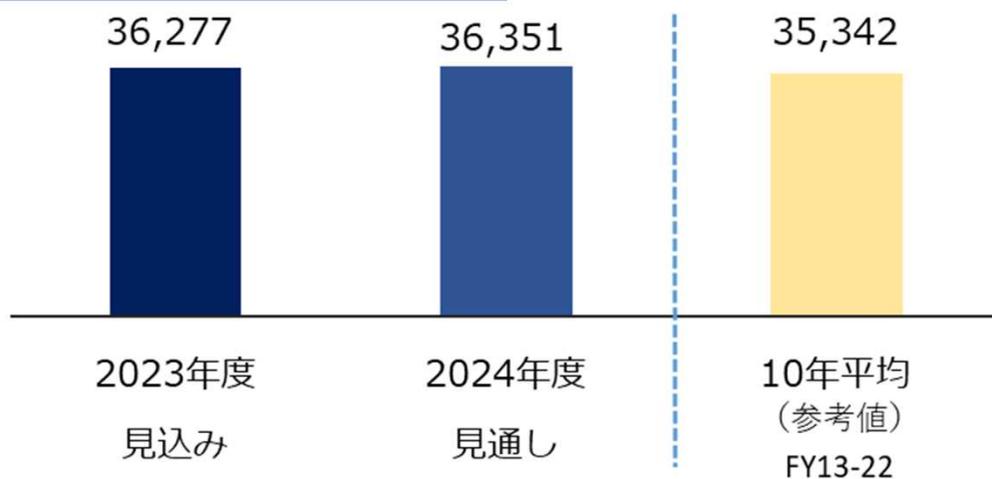
## 3. 2024年度の見通し

### 3-1 重電機器 概況



## 重電機器 2024年度 国内生産見通し 3兆6,351億円 (前年度見込比100.2%)

重電機器 国内生産金額 (億円)



- 前年度に引き続き、発電用原動機が前年度を下回る見通しである
- 国内、海外ともに半導体、電子部品産業向けの設備投資抑制の解消は年度下期となる
- 部材不足の影響が継続しているが、状況は改善に向かっている

単位：億円、%	23年度 見込み	24年度 見通し	前年度 見込比
重電機器 国内生産	36,277	36,351	100.2

【備考】国内生産見込み、見通しは、JEMAが策定した

### 3-1 2024年度 国内生産見通し（重電機器）



(単位:億円、%)	2023年度 見込み	2024年度 見通し	前年度 見込比
重電機器合計(1+2+3+4)	36,277	36,351	100.2
1.発電用原動機計	3,818	3,554	93.1
ボイラ	1,078	907	84.1
蒸気タービン	1,930	986	51.1
ガスタービン	810	1,661	204.9
2.回転電気機械計	10,052	9,933	98.8
うち交流発電機	1,049	841	80.2
うち交流電動機	3,492	3,564	102.1
うちサーボモータ	1,030	1,039	100.8
3.静止電気機械器具計	7,003	7,160	102.2
うち変圧器	2,525	2,692	106.6
うち電力変換装置	3,693	3,676	99.5
うち汎用インバータ	1,002	910	90.8
うちサーボアンプ	1,008	1,016	100.8
4.開閉制御装置・開閉機器計	15,404	15,704	101.9
うち監視制御装置	2,304	2,511	109.0
うち低圧開閉器・制御機器	5,566	5,550	99.7
うちプログラマブルコントローラ	1,321	1,260	95.4

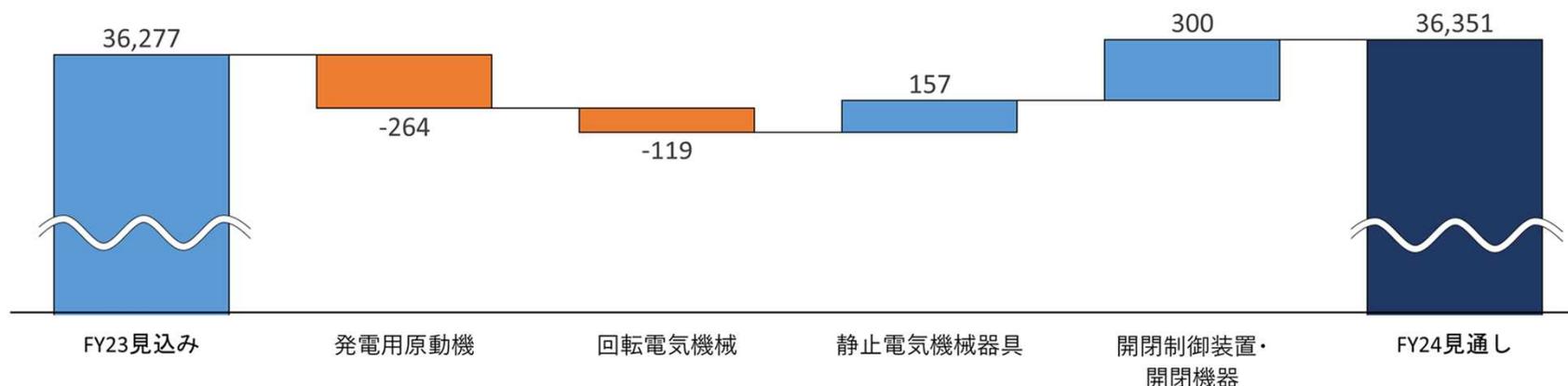
備考 1: 国内生産実績は、経済産業省「生産動態統計」による  
 2023年度見込み、2024年度見通しは、JEMAが策定した  
 2: 端数四捨五入のため、積み上げ値と合計が一致しない場合がある

### 3-1 2024年度 国内生産見通し 増減内訳（重電機器）



2024年度 国内生産見通し 増減内訳

単位：億円

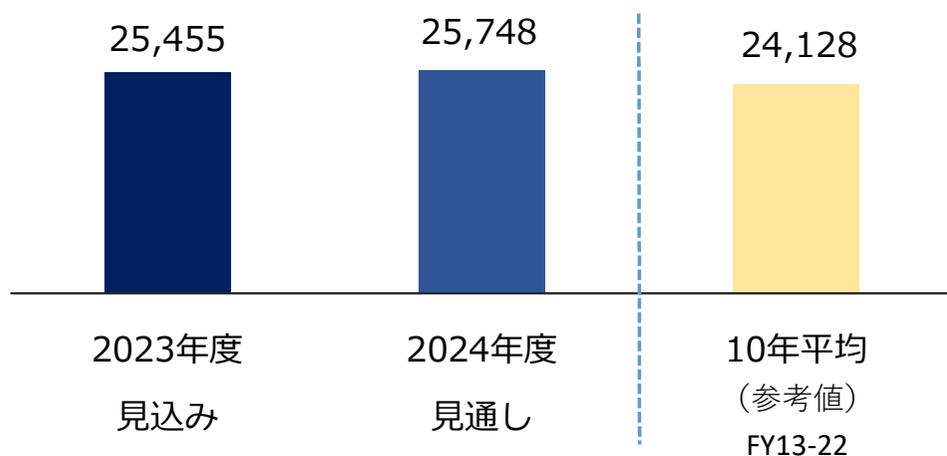


主な増減要因	
発電用原動機	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガスタービンは国内電力向けの大型案件があり前年度を<b>大幅に上回る</b>見通し</li> <li>ボイラ、蒸気タービンは、国内、輸出共に前年度を<b>大幅に下回る</b>見通し</li> </ul>
回転電気機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流発電機は、輸出が減少し、前年度を<b>下回る</b>見通し</li> <li>交流電動機は、国内需要が回復に向かい、前年度を<b>上回る</b>見通し</li> <li>サーボモータは、国内、輸出ともに半導体、電子部品産業向けの設備投資抑制の解消が年度下期となり、通期の生産額は<b>前年度並み</b>となる見通し</li> </ul>
静止電気機械器具	<ul style="list-style-type: none"> <li>変圧器は、前年度に引き続き、国内電力向けが増加し、前年度を<b>上回る</b>見通し</li> <li>電力変換装置は、内訳の汎用インバータが前年度の生産集中の反動により減少し、前年度を<b>下回る</b>見通し</li> </ul>
開閉制御装置・開閉機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>監視制御装置は、前年度に引き続き、国内製造業向けが堅調であり、前年度を<b>上回る</b>見通し</li> <li>低圧開閉器・制御機器は、内訳のプログラマブルコントローラが国内、輸出ともに半導体、電子部品産業向けの設備投資抑制の解消が年度下期となり、通期の生産額は前年度を<b>下回る</b>見通し</li> </ul>

## 3-2 白物家電機器 概況

**白物家電機器 2024年度 国内出荷見通し 2兆5,748億円 (前年度見込比101.2%)**

白物家電機器 国内出荷金額 (億円)



- 実質賃金の上昇や、政府の総合経済対策の効果による消費マインドの回復に加え、インバウンド需要もあり、国内出荷金額を押し上げる。数量ベースでも前年並みの水準は維持すると見る
- 国内出荷金額は、直近の10年平均（2兆4,128億円）を上回る水準を維持する見通し

単位：億円、%	23年度 見込み	24年度 見通し	前年度 見込比
白物家電機器 国内出荷	25,455	25,748	101.2

【備考】

1. 国内出荷実績は、JEMA統計、日本冷凍空調工業会統計（ルームエアコン）による
2. 国内出荷見込み、見通しは、JEMA統計、日本冷凍空調工業会統計（ルームエアコン）をベースにJEMAが策定した

## 3-2 2024年度 国内出荷見通し（白物家電機器）



(単位: 億円、%)	2023年度 見込み	2024年度 見通し	前年度 見込比
白物家電機器合計	25,455	25,748	101.2
ルームエアコン	7,751	7,901	101.9
電気冷蔵庫	4,277	4,282	100.1
電気洗濯機	4,103	4,121	100.4
空気清浄機	524	535	102.0
電気シェーバー	529	569	107.5
その他(上記品目以外)	8,270	8,341	100.9

### 【備考】

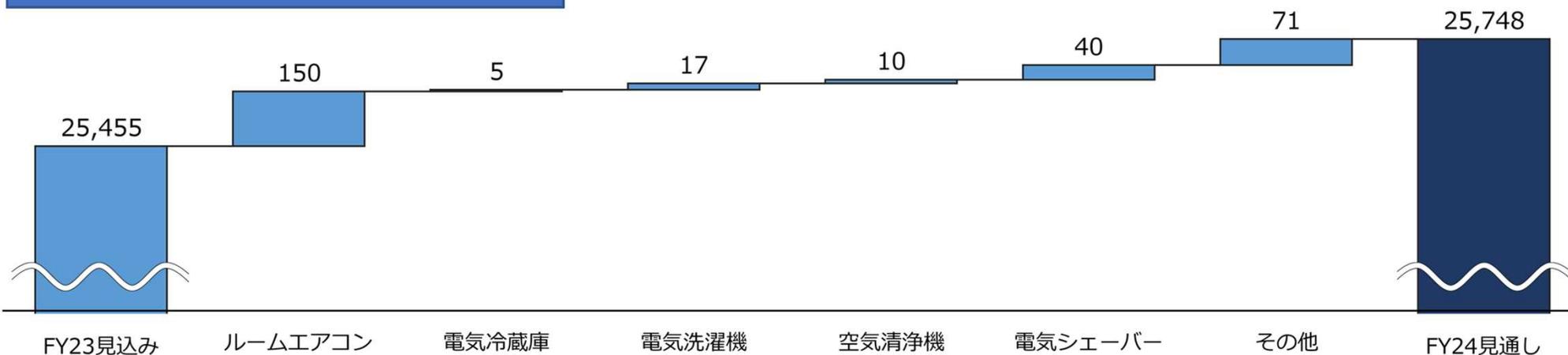
- 1: 国内出荷実績は、JEMA統計、日本冷凍空調工業会統計(ルームエアコン)による
- 2: 国内出荷見込み、見通しは、JEMA統計、日本冷凍空調工業会統計(ルームエアコン)をベースにJEMAが策定した
- 3: 端数四捨五入のため、積上げ値と合計値が一致しない場合がある

### 3-2 2024年度 国内出荷見通し 増減内訳（白物家電機器）



2024年度 国内出荷見通し 増減内訳

単位：億円



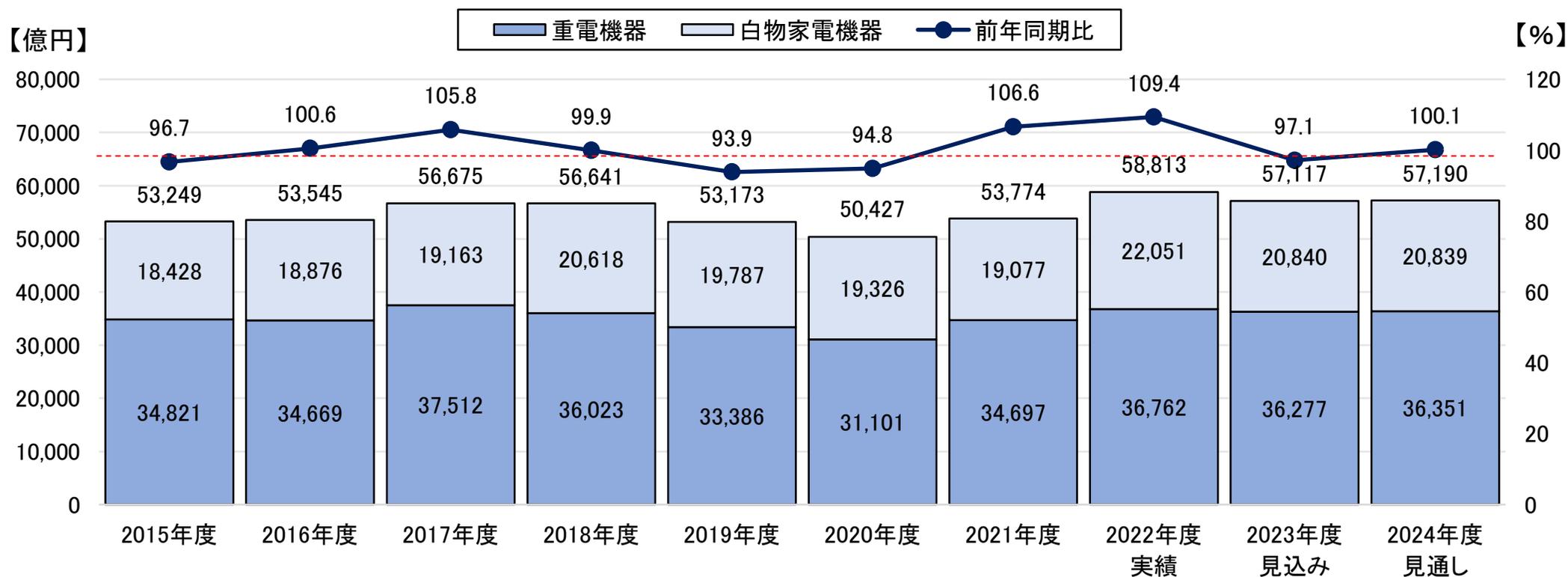
主な増減要因	
ルームエアコン	・ 前年夏の低水準の反動もあり、前年度を <b>上回る</b> 見通し
電気冷蔵庫	・ 大容量帯の伸長等による単価上昇があり、前年度を <b>上回る</b> 見通し
電気洗濯機	・ 引き続きドラム式洗濯乾燥機へのシフトが進み、前年度を <b>上回る</b> 見通し
空気清浄機	・ コロナ特需による反動減から回復し、前年度を <b>上回る</b> 見通し
電気シェーバー	・ 外出機会の増加やインバウンド需要による好調を維持し、前年度を <b>上回る</b> 見通し



---

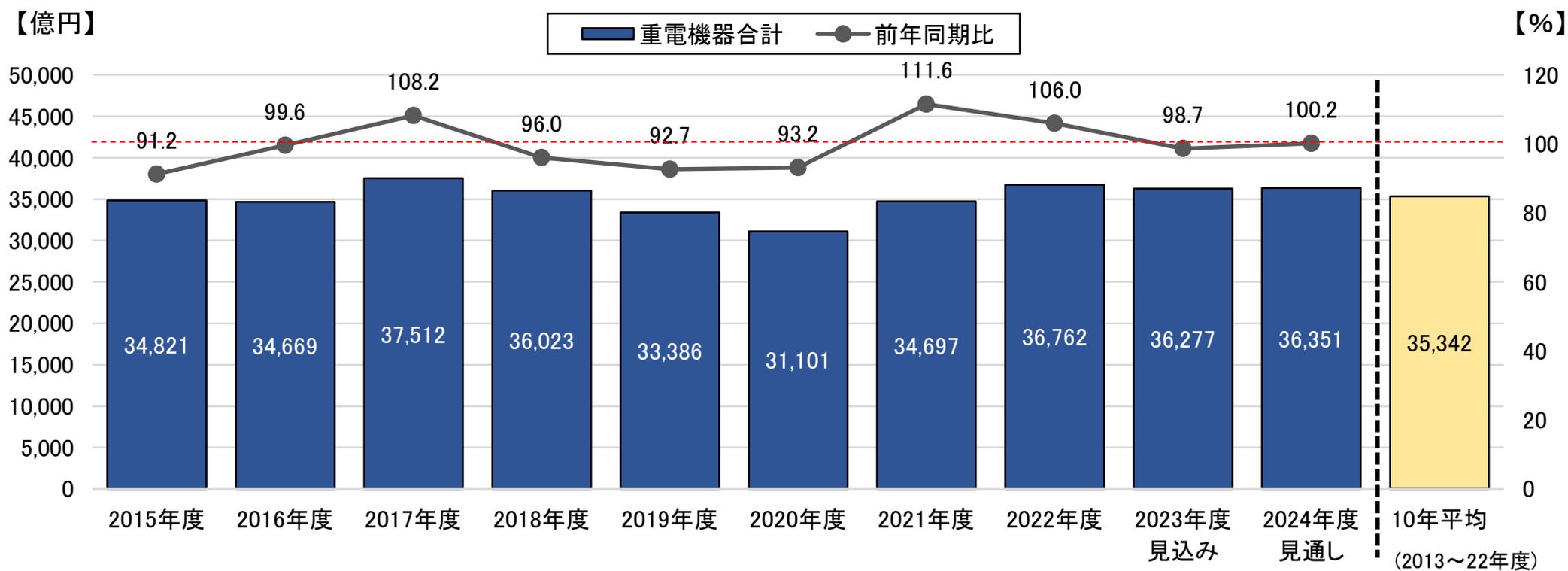
## 參考資料

# 1. 【電気機器】国内生産額推移－年度別



【出所】実績：経済産業省 生産動態統計／見込み・見通し：JEMA統計

## 2. 【重電機器】国内生産額推移－年度別



【出所】実績：経済産業省 生産動態統計／見込み・見通し：JEMA統計

### 3. 【重電機器】国内生産額 見込み/見通し – 生産分類別



経済産業省 生産動態統計の品目を、JEMAが受注形態別に「受注生産品」と「産業用汎用電気機器」に分けて分類しました

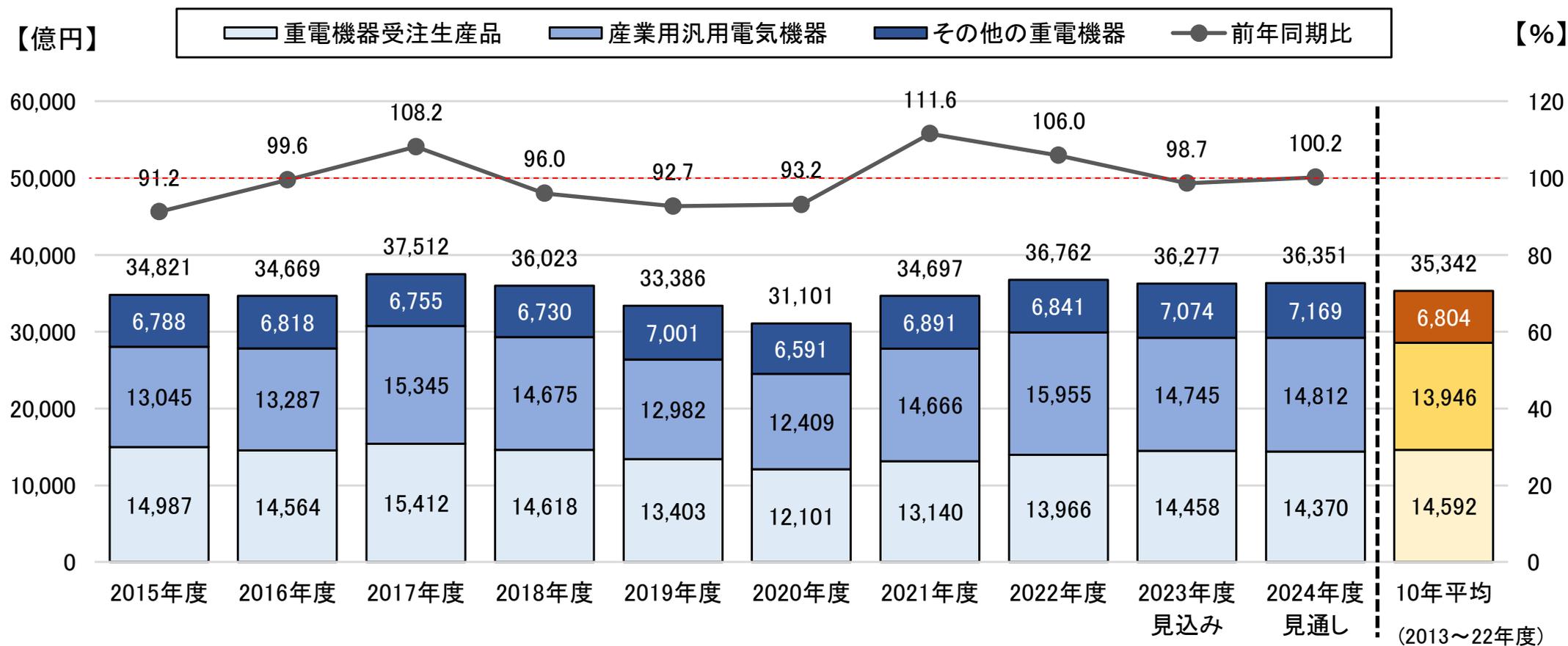
(単位:億円、%)	2023年度 見込み		2024年度 見通し	
	金額	前年度実績比	金額	前年度見込比
重電機器合計	36,277	98.7	36,351	100.2
受注生産品*1	14,458	103.5	14,370	99.4
発電用原動機	3,818	77.8	3,554	93.1
電力・産業向け電気設備	10,640	117.5	10,816	101.7
産業用汎用電気機器*2	14,745	92.4	14,812	100.5
その他の重電機器*3	7,074	103.4	7,169	101.3

出所: 経済産業省 生産動態統計/見込み・見通しはJEMAが策定

- \* 1 受注生産品: 発電用原動機(蒸気・ガスタービン等)、発電機、大容量変圧器等  
電力及び産業用(自動車、鉄鋼等)向けの電気設備
- \* 2 産業用汎用電気機器: 汎用インバータ、サーボモータ、プログラマブルコントローラ等  
需要先が多岐にわたる、主に標準仕様で生産する量産品  
流通は代理店経由が多い
- \* 3 その他の重電機器: 電気炉、電気溶接機、分電盤等  
機器としては重電機器受注生産品または産業用汎用電気機器であるが、  
データとして分類できない機器

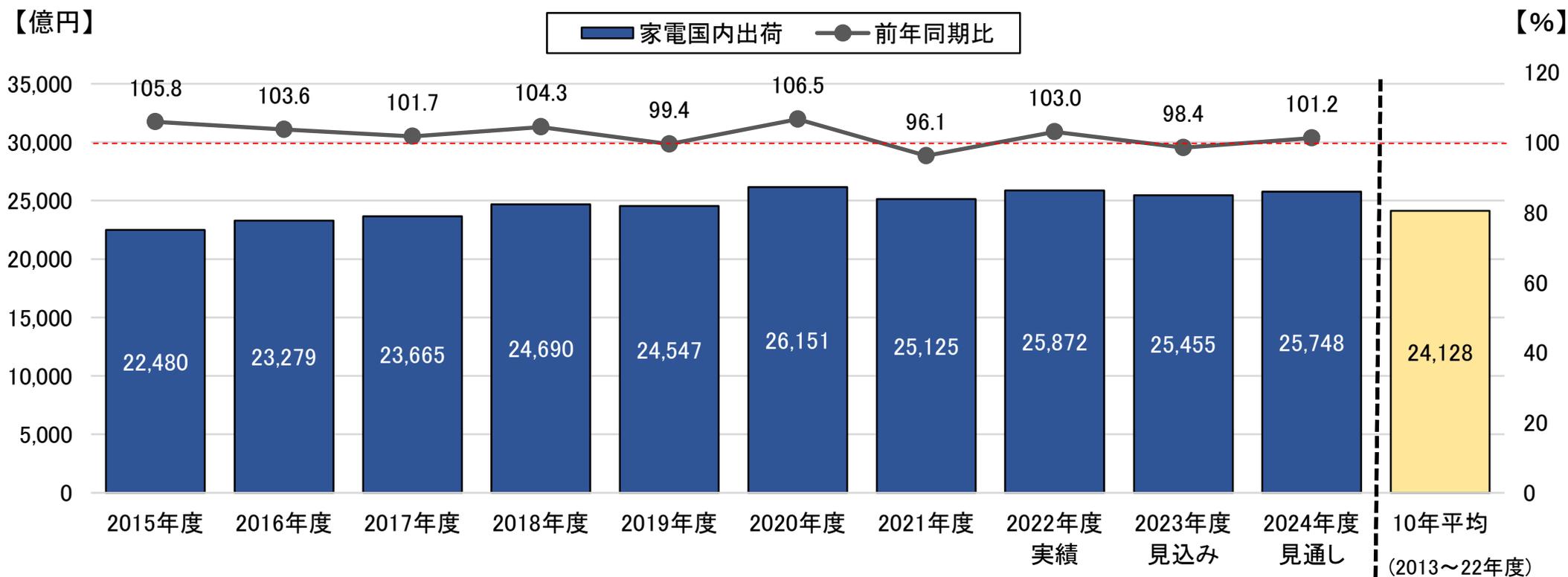
【備考】端数四捨五入のため、積み上げ値と合計が一致しない場合がある

## 4. 【重電機器】国内生産額推移 – 生産分類別



【出所】実績：経済産業省 生産動態統計／見込み・見通し：JEMA統計

## 5. 【白物家電機器】国内出荷額推移 – 年度別



【出所】JEMA統計、日本冷凍空調工業会統計(ルームエアコン)

## 6. 【白物家電機器】 国内生産額 見込み/見通し



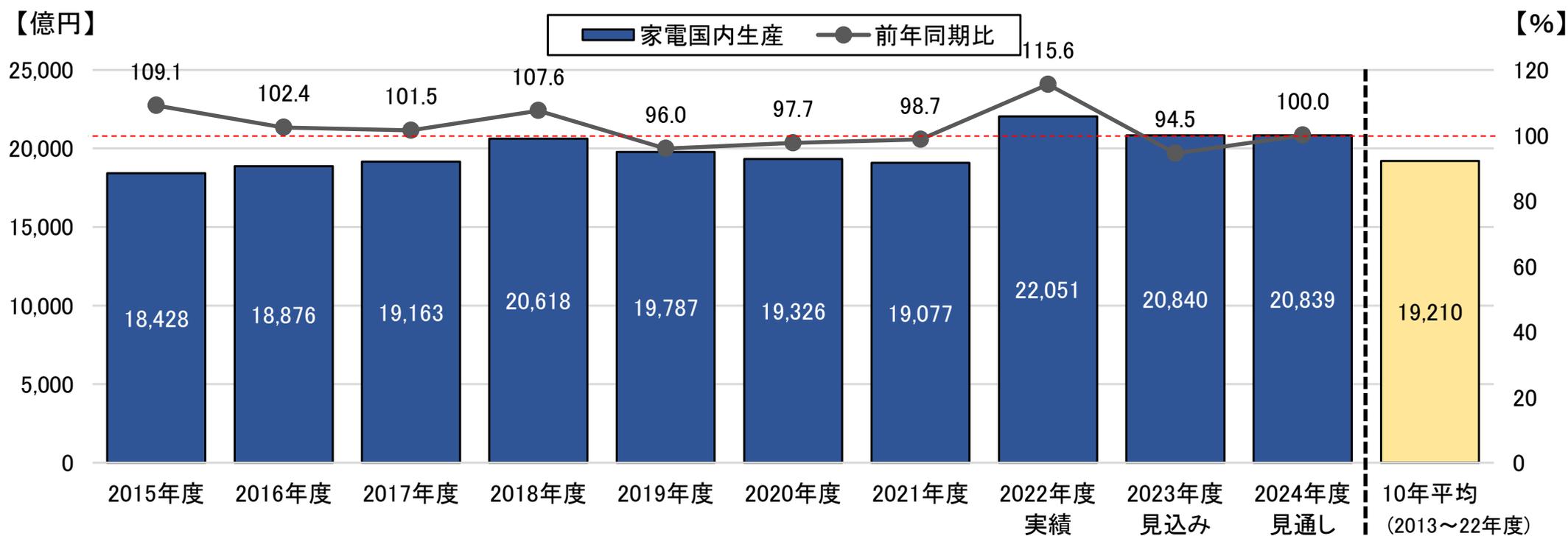
(単位:億円、%)	2023年度 見込み		2024年度 見通し	
	金額	前年度実績比	金額	前年度見込比
白物家電機器合計	20,840	94.5	20,839	100.0
ルームエアコン	6,002	96.1	6,021	100.3
電気冷蔵庫	2,397	94.6	2,428	101.3
食器洗い乾燥機	366	94.0	368	100.5
電気掃除機	482	93.5	486	100.8
電気がま*	536	91.3	519	96.8
その他(上記品目以外)	11,057	93.9	11,017	99.6

出所:経済産業省 生産動態統計/見込み・見通しはJEMAが策定

### 【備考】

- 1:電気がま:保温機能(ジャー)のないものも含む
- 2:端数四捨五入のため、積み上げ値と合計が一致しない場合がある

## 7. 【白物家電機器】国内生産額推移－年度別



【出所】実績：経済産業省 生産動態統計／見込み・見通し：JEMA統計